

加悦地域の元気をとりもどす

リフレ再開、
加悦中存続の声
を届け続ける

町会議員候補

日本共産党

永島

ながしま
洋視

ひるみ

私
のお
約束

3つの負担軽減

- ①水道料金の引き下げ
- ②国保税の引き下げ、18歳未満の均等割全額免除。
後期高齢者医療保険料・介護保険料の引き下げ
- ③中学校給食の無償化

- 住民の意見にもとづく加悦地域の振興策の確立
- 修学旅行や1・2歳児の保育料無償化
- 希望者全員を受け入れる学童保育に。施設改善や利用料減額を
- 補聴器購入への助成。通院や買い物に便利な公共交通に
- 住宅改修助成制度を恒常的の制度にし、経済活性化
- 住民の手続きがどの役場・庁舎でもできるように改善
- 町民の意見を聞くまちづくり

■現在 町会議員
(2期)、議会運営委
員会副委員長。議会
広報常任委員会副
委員長、党議員団長。

■略歴 1955年
生まれ、府立加悦谷
高校卒。加悦町役場
勤務、同町職員組合
執行委員長、住民課
長。与謝野町役場
住民環境課長、農林
課長を歴任。退職後、
加悦ファーマーズラ
イス勤務、2017
年退職。町監査委員、
金屋副区長など歴
任。◇字金屋364
番地

証紙

戦争する国づくりストップ。平和の願いを与謝野から

頒布責任者 伊藤幸男
与謝野町字加悦110
の4
印刷者 (株)きかん
しコム 京都市南区久
世殿城町330-1



**町政を
変える**

あわてた庁舎建設に待った！

ハコものよりくらし優先

ながしま洋視

永島ひろみ

日本共産党
町会候補

現町政 12 年は、大型事業優先で住民のくらし・福祉の願いに背を向ける町政でした。今度は住民合意もないのに、「庁舎建設」を言い出しました。永島ひろみは、あわてた庁舎建設に待ったをかけます。ハコものより、住民の負担軽減を第一に、子育て、くらし・福祉応援の町政に変える時です。日本共産党の永島ひろみは、みなさんの願い実現に力いっぱいがんばります。

**住民には負担をおしつける一方で大型事業を強行
現町政をきびしく追及**

現町政は、野田川地域の公共施設統廃合、野田川認定こども園建設など住民の声を軽視して強行。さらに小学校や中学校の統合で新校舎建設、新庁舎建設まで言い出す一方で上下水道料金値上げ、国保税の連続値上げ、学童保育利用料などを値上げしました。

日本共産党は、ハコもの優先、無計画な財政運営で財政悪化を招き、そのツケを住民にまわす、現町政をきびしく追及。問題の多い岩屋小を解体しての給食センター建設にはキッパリ反対しました。

**多くの提案で町政を動かし
住民の願いを実現**

18 歳までの医療費無料化、下水道料金値上げの延期

永島ひろみは、住民の声を町政に届け、共同での予算修正を含め、多くの提案をし、みなさんと一緒に実現させることができました。

○実現した主なもの 下水道料金値上げの延期 / 18 才までの医療費無料化 / ウィル改修補助金 120 万円の追加交付 / 学童保育施設の新設、待機児ゼロ、ネット利用の改善 / 学校トイレに生理用品の設置 / クアハウスの売却をやめさせる / 通学のバスダイヤの改正など